

38期(2019年10月期) 第2四半期業績と中期計画

2019年6月19日

株式会社システムディ

代表取締役 堂山 道生



システムディ会社説明会
於：兜町平和ビル

(2019年4月30日現在)

社名	株式会社 システムディ		
代表者	代表取締役 堂山 道生		
創業	1984年8月14日	上場日	2006年4月27日
資本金	4億8426万円		
役員・従業員数	240名（内シンク9名、システムディ北海道5名）		
事業内容	特定業種向けのパッケージシステムの開発・販売		
取引銀行	三菱UFJ銀行、三井住友銀行、滋賀銀行、京都銀行		
発行済株式数	6,498,000株		
株主数	2,185名		
資格	ISMS認証（ISO 27001）、プライバシーマーク付与認定		
所在地	本社 ： 〒604-8172 京都市中京区烏丸通り三条上る 東京支社： 〒105-0012 港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル6F		
主要顧客	NTT東日本、NTT西日本、NEC、富士通-富士電機、パナソニック、日本事務器、大塚商会、京セラコミュニケーションシステム、大学、フィットネスクラブ、自治体、民間企業 他		
主要仕入先	マイクロソフト、富士通、NEC、ソフトバンク 他		

2019年10月期第2四半期 決算概要

< 減収だが、上期過去最高の利益を計上 >

売上高

1,761 百万円 予算比 + 91 百万円

経常利益

353 百万円 予算比 +122 百万円

高効率ビジネスの浸透、ストック収益の堅調により、業績は当初予算を大幅過達。（売上高105%、経常利益**152%**）特に、経常利益は、過去最高益であった昨年上期を大幅に上回り、60百万円増の前年比**120%**を記録。

当初計画比

(単位：百万円)

	2019年10月期 計画値	2019年10月期第2四半期			
		計画値	実績	計画増減	計画比 (%)
売上高	3,484	1,670	1,761	91	105.4
売上総利益	1,583	762	864	102	113.3
営業利益	442	233	354	121	152.1
経常利益	440	231	353	122	152.9
当期純利益	297	156	240	84	153.8

前年同期比

(単位：百万円)

	2018年10月期 第2四半期	2019年10月期第2四半期		
		実績	前年増減	前年同期比 (%)
売上高	1,842	1,761	△ 81	95.6
売上総利益	818	864	46	105.5
営業利益	295	354	59	120.0
経常利益	293	353	60	120.6
当期純利益	198	240	42	120.9

(単位：百万円)

		2018年10月期	2019年10月期 第2四半期	
			実績	増減額
資産合計	流動資産	1,746	1,748	2
	固定資産	2,125	2,189	64
		3,872	3,938	△ 66
負債合計	流動負債	1,095	1,030	△ 65
	固定負債	575	510	△ 65
		1,670	1,541	129
純資産合計		2,201	2,396	195
負債純資産合計		3,872	3,938	66

(単位：百万円)

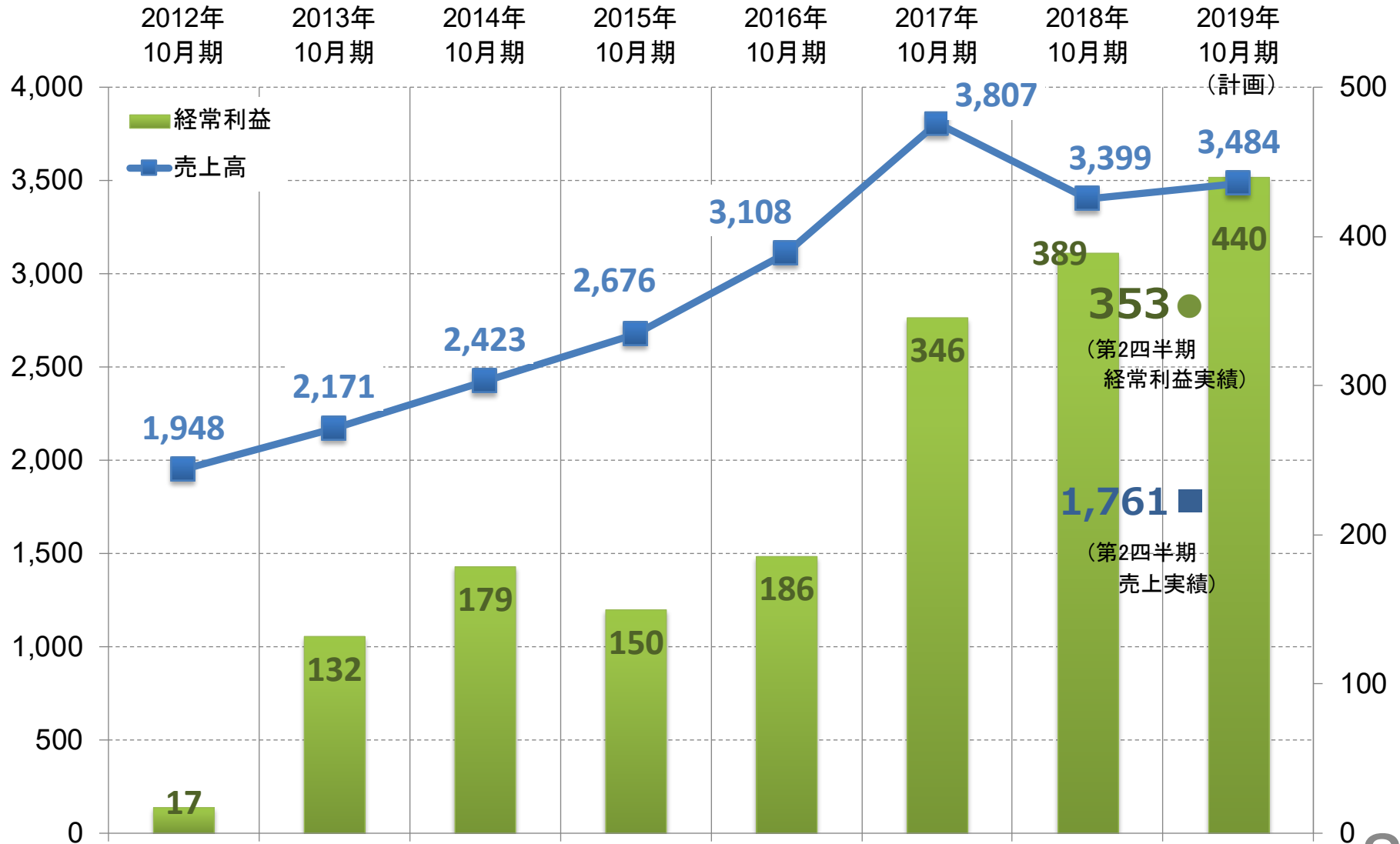
		2018年10月期 第2四半期	2019年10月期 第2四半期
	営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 671	△ 354
	投資活動によるキャッシュ・フロー	402	221
フリー・キャッシュ・フロー		269	△ 133
財務活動によるキャッシュ・フロー		60	128
現金及び現金同等物の増減額		330	4
現金及び現金同等物の期首残高		520	732
現金及び現金同等物の期末残高		850	737

売上高・経常利益の推移

JASDAQ
3804



(単位：百万円)



■ 収益性・安定性に関する指標の推移

JASDAQ
3804



	2013年10月期	2014年10月期	2015年10月期	2016年10月期	2017年10月期	2018年10月期	2019年10月期 第2四半期実績
1株当たり当期純利益 (EPS)	20.3円 (40.7円)	28.5円 (57.0円)	22.4円 (44.8円)	20.6円 (41.3円)	36.7円 (73.5円)	39.8円 (79.6円)	36.7円
自己資本当期純利益率 (ROE)	10.5%	13.1%	9.3%	7.9%	12.8%	12.4%	10.4%
総資産経常利益率 (ROA)	4.8%	5.8%	4.4%	5.0%	9.3%	10.3%	9.1%
売上高営業利益率	6.5%	7.8%	5.9%	6.2%	9.2%	11.5%	20.1%
自己資本比率	43.7%	47.5%	45.2%	46.4%	54.1%	56.9%	60.9%
1株当たり純資産 (BPS)	203.4円 (406.9円)	230.5円 (461.0円)	251.3円 (502.6円)	270.1円 (540.3円)	304.7円 (609.5円)	339.1円 (678.2円)	369.1円

※カッコ内の数字は、株式分割前の値です。

- この半年は2018年末からの株安の影響を受けておりますが、2017年6月以降、業績伸長に連動して、概ね右肩上がりで推移しています。
- 当社株式流動性の向上と投資家層の拡大を図るため、当社普通株式を2018年5月1日に1株につき2株の割合をもって分割いたしました。



システムディのパッケージビジネス

パッケージソフトによるトータルソリューションの提供

完全注文生産
(オーダーメイド)

個人向け
パッケージソフト
(レディメイド)

システムディの
自社パッケージによる
トータルソリューション
(イージーオーダー)

自社開発のパッケージソフトをベースに、
顧客の業務上の課題を解決し、
要求をカスタマイズして、
提案から導入・保守まで総合的に
サポートするサービス

パッケージをカ
スタマイズして
大規模ユーザ
に提供

Value
Business

ノンカスタマイ
ズ、クラウドで
リーズナブルな
価格にて提供

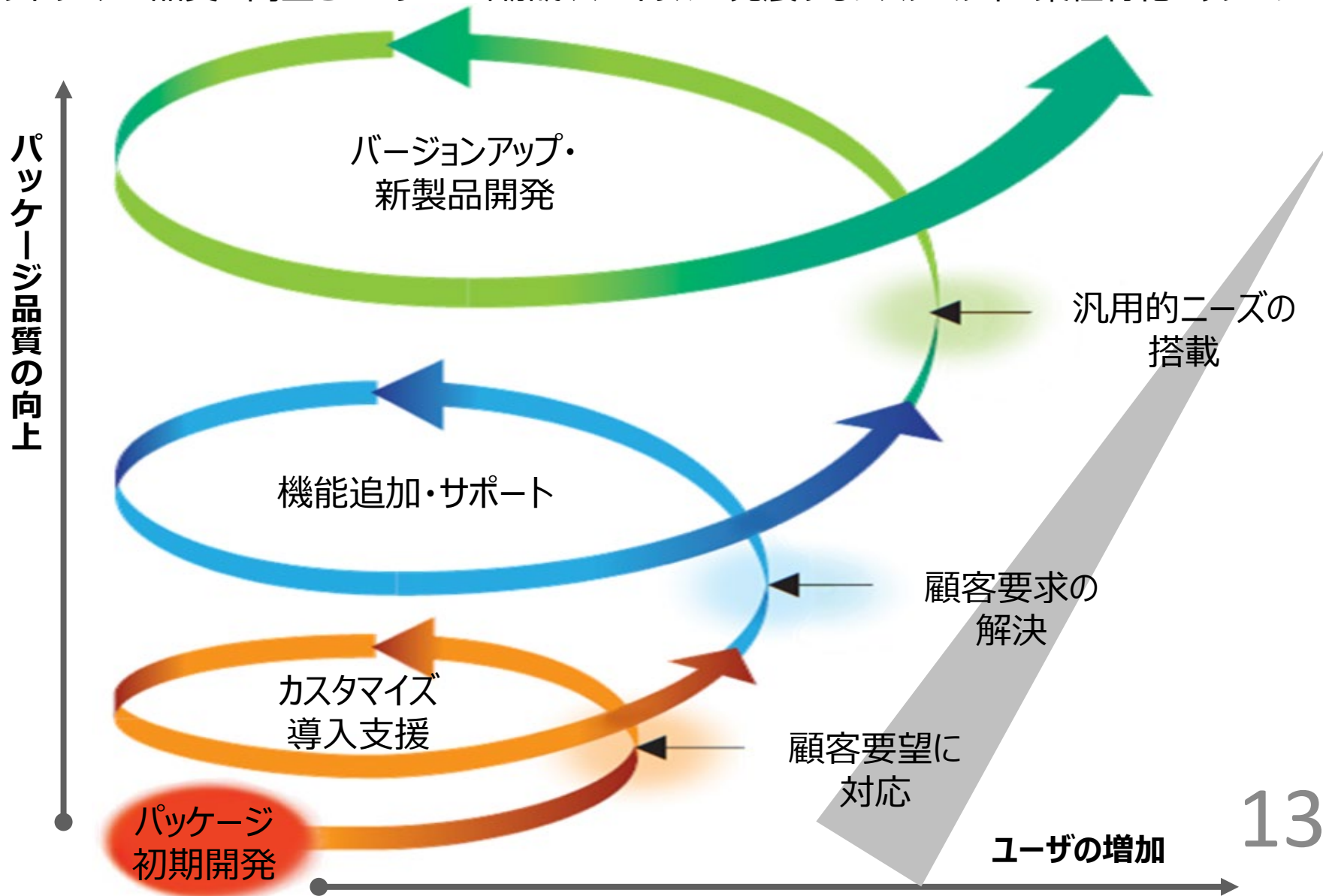
Volume
Business

■ システムディのパッケージは進化する

JASDAQ
3804



ソフトウェアの品質の向上とユーザーの増加がスパイラルに発展するシステムディの業種特化パッケージ



パッケージソフトを核とした Value & Volume Business

Value Business

大規模事業体

大手民間企業、有名総合大学、
都道府県、政令指定都市、
大規模フィットネスクラブ

カスタムメイド

パッケージソフト

機能追加
バージョンアップ
リプレイス対応

Volume Business

小規模事業体

中小企業、専門学校、
単科大学、町村自治体、
小規模スポーツ施設

クラウドサービス

メンテナンス

サポート

クラウド

ストックビジネス

Value Business の実績

Value 案件

- ・ 大手民間企業
- ・ 有名総合大学
- ・ 都道府県
- ・ 政令指定都市
- ・ 大型スポーツ施設
- ・ 大規模体育館
- ・ 金融機関

学園ソリューション事業

■ 日本大学 ■ 帝京大学 ■ 中央大学
■ 上智大学 ■ 近畿大学 他

ソフトウェアリング事業

■ 北海道銀行 ■ 北陸銀行 ■ HIS ■ JETRO
■ 法政大学 ■ 立教大学 ■ 中外製薬 他

ウェルネスソリューション事業

■ メガロス ■ 有明スポーツセンター
■ 東急スポーツオアシス ■ 西武レクリエーション
■ Fit&GO (株式会社ファミリーマート) 他

公教育ソリューション事業

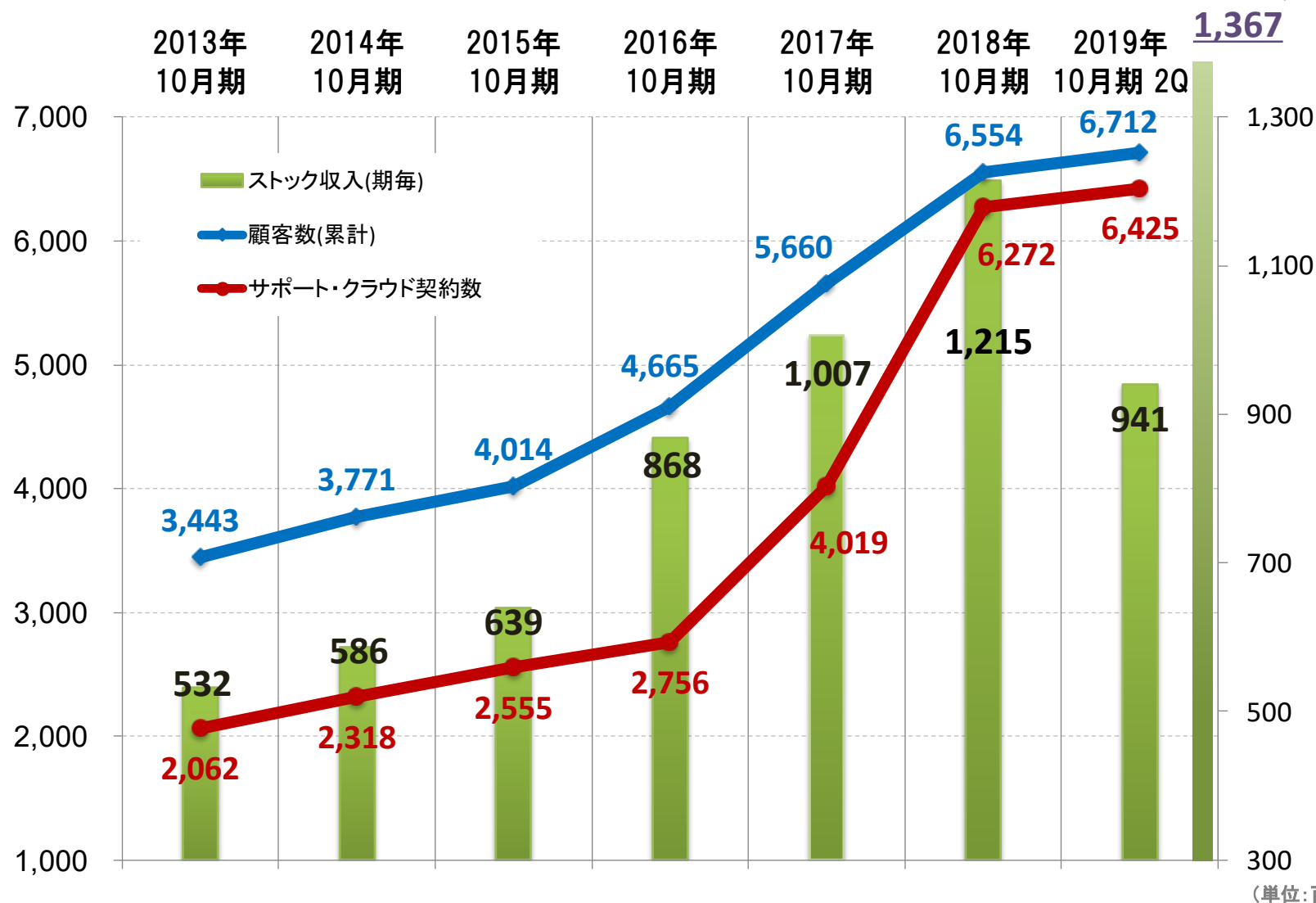
■ 埼玉県、静岡県、兵庫県を始めとする18県
■ 京都市、堺市、札幌市、熊本市の4政令指定都市

公会計ソリューション事業

■ 京都府 ■ 静岡県 ■ 新潟県 ■ 広島県
■ 奈良県 ■ 山形県 ■ 品川区 ■ 板橋区 他

Volume Business の伸張

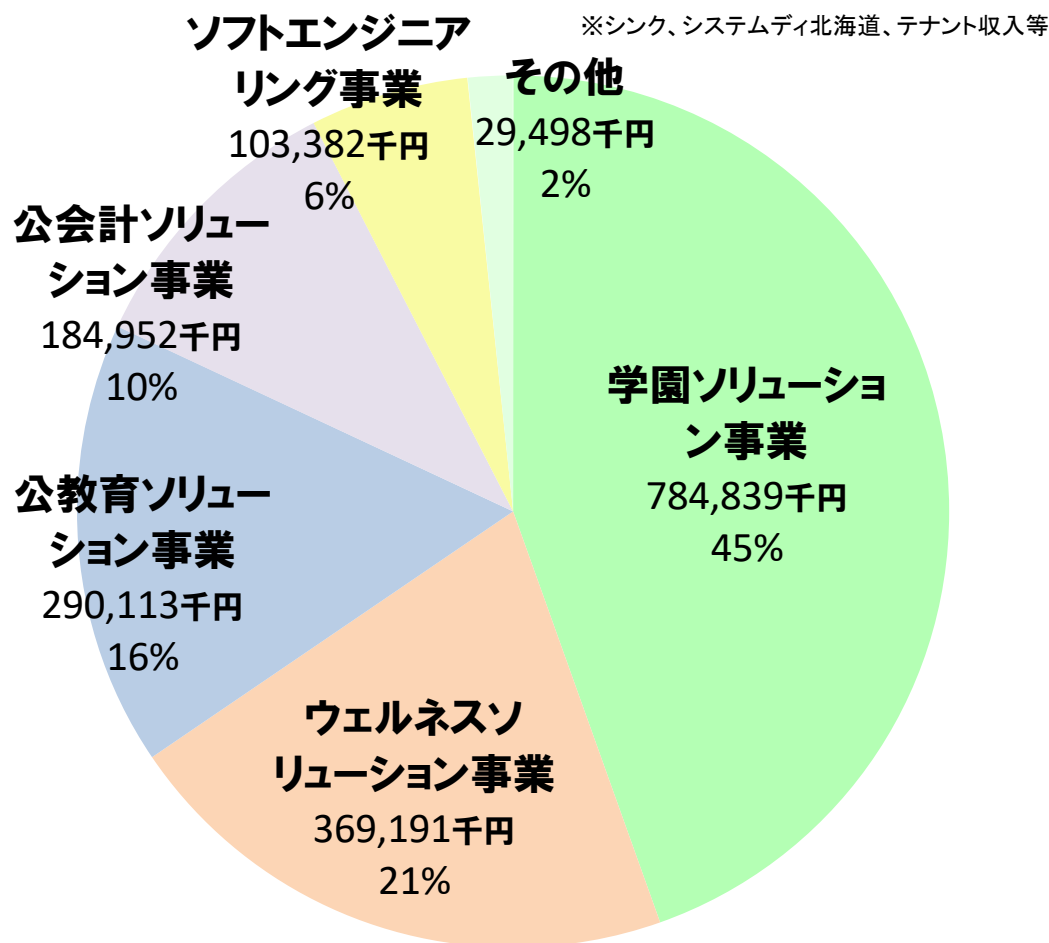
通期見込み



主要製品・サービス		累計顧客数
学園 ソリューション	『キャンパスプラン.NET Framework Ver.10』 学園情報総合管理システム 『アンシンサイト』 保護者向けBtoBtoCサービス	976
ウェルネス ソリューション	『Hello Ex』 フィットネスクラブ・スポーツ施設向け会員管理システム 『すこやかHello』 公共体育施設運営支援システム 『Hello Fun』 アミューズメント施設向け運営管理システム 『Weldy Cloud』 介護予防・健康増進 アンチエイジングサービス	1,104
ソフトエンジニア リング	『規程管理システム』『規程管理システム 金融機関版』 『契約書管理システム』 『規程・マニュアル管理システム』	396
公教育 ソリューション	『School Engine』 クラウド型校務支援サービス 校務支援、学校用グループウェア、学校用メール連絡網	2,061
公会計 ソリューション	『PPP Ver.5 新統一基準対応版』 地方公会計システム 『創生』 公会計活用システム	950
薬局 ソリューション (株式会社シンク)	『GOHL2』／『OKISS』 調剤薬局向けレセコン 『薬歴情報電子ファイル』 保険薬局向け薬歴情報システム 『GOHL PICKING』 医療品過誤防止システム	1,225

合計 6,712

38期第2四半期 事業部別売上構成



売上総額 : 1,761,975 千円

■ 各事業部の取り組み - 1. 学園ソリューション事業

JASDAQ
3804



学園運営をトータルに支援する学園情報管理システム『キャンパスプラン』

- 学校業務の全てを網羅したパッケージシステムをラインアップ。
- 少子化対策の一環として、学生・生徒から、保護者、教職員に至るまで、徹底したサービスをクラウドにより提供。
- 大規模大学を獲得しつつ、中小規模学園の経営強化の支援となるサービスを提供し、さらなるシェアの拡大を目指す。



学務系サービス

学生募集、入試管理、
学生管理、成績管理、
学納金管理、就職管理、
進路指導

法人系サービス

学校法人会計、予算編成、
備品・固定資産、
給与・人事、科研費、
寄附金管理

Webサービス

ポータル、
Web履修、Web願書、
Webシラバス、
Web給与明細

◆ 主な導入先 - 全国976の学園に導入 -

日本大学、帝京大学、中央大学、上智大学、流通経済大学、日本女子大学、近畿大学、宮城大学、埼玉大学、東京都市大学、フェリス学院大学、桃山学院大学、京都文教大学、北星大学、埼玉医科大学、関西医科大学、滋賀医科大学、札幌医科大学、聖路加国際大学、東京藝術大学、千葉保健医療大学、文化服装学院、慶應義塾高校、國學院大學久我山高校、横浜清風高校、等

保護者向け
BtoBtoCサービス
『アンシンサイト』

スポーツ施設の運営支援システム『Hello EX』 & アミューズメント施設運営支援システム『Hello Fun』

- フィットネスクラブ、公共体育施設、スポーツジム、テニススクール等に『Hello EX』『Hello ASP』『すこやか Hello』を展開。
- 新製品・アミューズメント施設の運営支援システム『Hello Fun』をリリース、引き合い多数。

スポーツ施設 運営支援

スポーツ施設
運営支援システム

Hello EX

アミューズメント施設 運営支援

アミューズメント施設
運営支援システム

Hello Fun
New

アンチエイジング
サービス



WeldyCloud

介護予防・健康増進

◆ 主な導入先

— 全国**1,104**の施設に導入 —

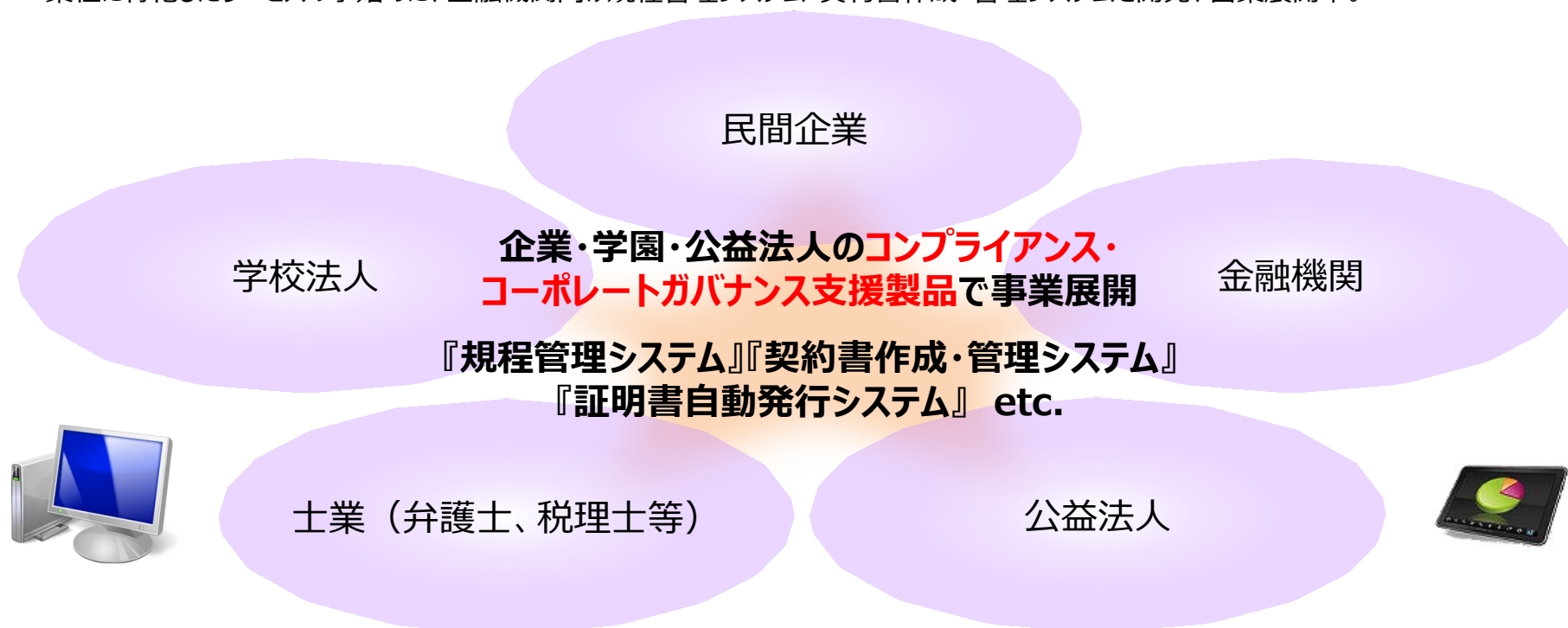
【民間スポーツ施設】メガロス（野村不動産ライフ&スポーツ株式会社）、コナミスポーツクラブ、東急スポーツオアシス、トータルワークアウト、Fit&GO（株式会社ファミリーマート）、ライフスポーツKTV、溶岩ホットヨガスタジオ アミーダ、テニスラウンジ、Jリーグアカデミー、他

【自治体・公共団体】有明スポーツセンター、尼崎市スポーツ振興事業団、京都テルサフィットネスクラブ、郡上市総合スポーツセンター、他

【民間企業】西武園ゆうえんち、明治神宮外苑アイススケート場、水族館、他

民間企業・公益法人・学校法人等の法令遵守、事業防衛、提携促進を支援

- 業務に特化したパッケージシステムを武器に、民間企業、公益法人、学校法人に対してソリューションを展開。
- 業種に特化したサービスの手始めに、金融機関向け規程管理システム・契約書作成・管理システムを開発、営業展開中。



◆ 主な導入先 – 396の民間企業・公益法人に導入 –

TOHO CINEMAS、立教大学、中外製薬、東京農業大学、リンガーハット、JETRO（日本貿易振興機構）、社会医療法人財団 石心会、法政大学、大阪経済大学、高知県公立大学法人、社会医療法人 生長会・社会福祉法人 悠人会、京都産業大学、株式会社エイチ・アイ・エス、北陸銀行、北海道銀行、明治学院大学、上智学院、三井倉庫ホールディングス、公益財団法人 日本サッカー協会、等

国公立の小・中・高校向け校務支援システム『School Engine』

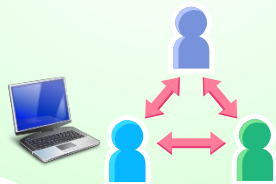
- 都道府県（公立高校）に対して圧倒的なシェアを確保し、デファクトスタンダードの地位を確立。
- 全国の市町村立の小・中学校（約30,000校）にクラウド展開。

スクール エンジン
School Engine

学校、生徒、保護者、自治体・教育委員会を
国内初のクラウド型サービスで繋がります

■ グループウェア

学校専用グループウェア。学校や教育委員会での**情報共有**や**効果的なコミュニケーション**を実現。



■ 校務支援

児童生徒情報・成績・出欠・進路・保健管理

生徒情報の**統合管理**と**校務事務の効率化**



■ メール連絡網

携帯電話で学校情報を保護者へ伝達。自治体・教育委員会との**広域連絡網**の構築。



18県4政令市をはじめとする2,061校に導入

和歌山県、静岡県、兵庫県、広島県、岩手県、香川県、宮崎県、埼玉県、山梨県、石川県、高知県、滋賀県、千葉県、愛媛県、三重県、山形県、奈良県、大分県
(政令市) 京都市、堺市、札幌市、熊本市 (中核市) 久留米市、倉敷市

自治体向け地方公会計システム『PPP(トリプル・ピー)』 & 公会計活用システム『創生』

- 『PPP Ver.5 新統一基準対応版』 競合他社に先駆けて完成。
- 2018年6月には、活用の視点から地方創生を支援する、公会計活用システム『創生』をリリース。
- 1,788自治体、1,595関連公共団体を対象。

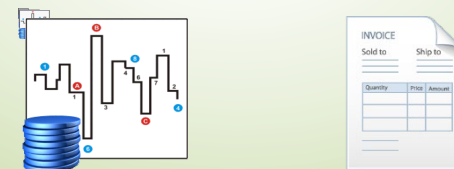
■ 地方公会計システム『PPP』

自治体会計(現金主義・単式簿記会計)を
発生主義・複式簿記に基づいて、公会計財
務諸表と固定資産台帳を作成。会計制度の
新統一基準に完全対応。



■ 公会計活用システム『創生』

経営計画シミュレーションや財務諸表
の詳細な分析を行い、住民参加による
財政計画を策定、活用の視点から地
方創生を支援。



13府県5政令市7特別区を含む全国の自治体、関連公共団体、会計事務所等、 950団体に導入

秋田県、山形県、福島県、茨城県、新潟県、静岡県、京都府、奈良県、鳥取県、島根県、広島県、宮崎県、沖縄県
千葉市、川崎市、静岡市、浜松市、岡山市
台東区、墨田区、品川区、目黒区、中野区、杉並区、板橋区

保険薬局レセコン・POSレジシステムなど多彩なシステムで保険薬局業務を支援

- 『薬歴情報電子ファイル』及び、新商材・医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』による既存ユーザの深耕と、新規ユーザの獲得に向け全国展開。

■ 薬局向けレセコン 『GOHL2』／『OKISS』

「簡単な操作性」と「安価に導入いただけるシステム」をテーマに開発したレセコンシステム



■ 保険薬局POSレジシステム『GOHL POS』

Windowパソコンでお使いいただける汎用性の高いPOSレジシステム



■ 医薬品過誤防止システム『GOHL PICKING』

レセコンで入力された処方せんデータをもとに、調剤棚よりピッキングした医薬品のバーコードを照合して、医薬品のピッキングミスを防止するシステム



■ 保険薬局向け薬歴情報システム『薬歴情報電子ファイル』

わかりやすく簡単に使える、電子薬歴ガイドラインの基準を満たした電子薬歴システム



■ 『介護保険請求オプション』

『GOHL2』／『OKISS』から介護給付関係書類を簡単に作成し、請求業務の負荷を軽減



◆ 主な導入先 全国**1,225**の調剤薬局に導入済

2019年10月期の計画

■ 2019年10月期第2四半期実績と通期計画

JASDAQ
3804



(単位：百万円)

	2018年10月期 (37期) 実績	2019年10月期 (38期) 第2四半期			2019年10月期 (38期) 計画
		計画	実績	差異	
売上高	3,399	1,670	1,761	91	3,484
営業利益	391	233	354	121	442
営業利益率	11%	13%	20%	-	12%
経常利益	389	231	353	122	440
純利益	258	156	240	84	297

※2019年10月期は「高効率ビジネス」をさらに推進し、利益の拡大を目指す。

- スtockビジネス（ランニング収益）の拡大により安定した利益を確保
- パッケージシステムの性能・品質向上による高収益ビジネスを展開
- クラウド売上伸長により、製造、販売、維持コストを大幅に削減

< 今後の課題 >

高効率ビジネス をさらに浸透させ、
売上規模の向上 と ユーザの拡大 をはかる。

- 新たな公共向けソリューションの展開
- 新しいパッケージソフト – 『スマート・ソリューション』の提供
- 運用支援の高度化によるサポートユーザの拡大
- 全てのソリューションにおいてクラウドサービスを促進・拡張

新たな公共向けソリューションへの飛躍

提供システム

『CampusPlan』
『アンシンサイト』
『HelloEX』
『HelloFun』
『Weldy Cloud』
『School Engine』
『PPP』
『創生』
『規程管理』
『契約書管理』
『公文書管理』
『レセコン』
『薬歴管理』
etc...

対 象

自治体

教育機関

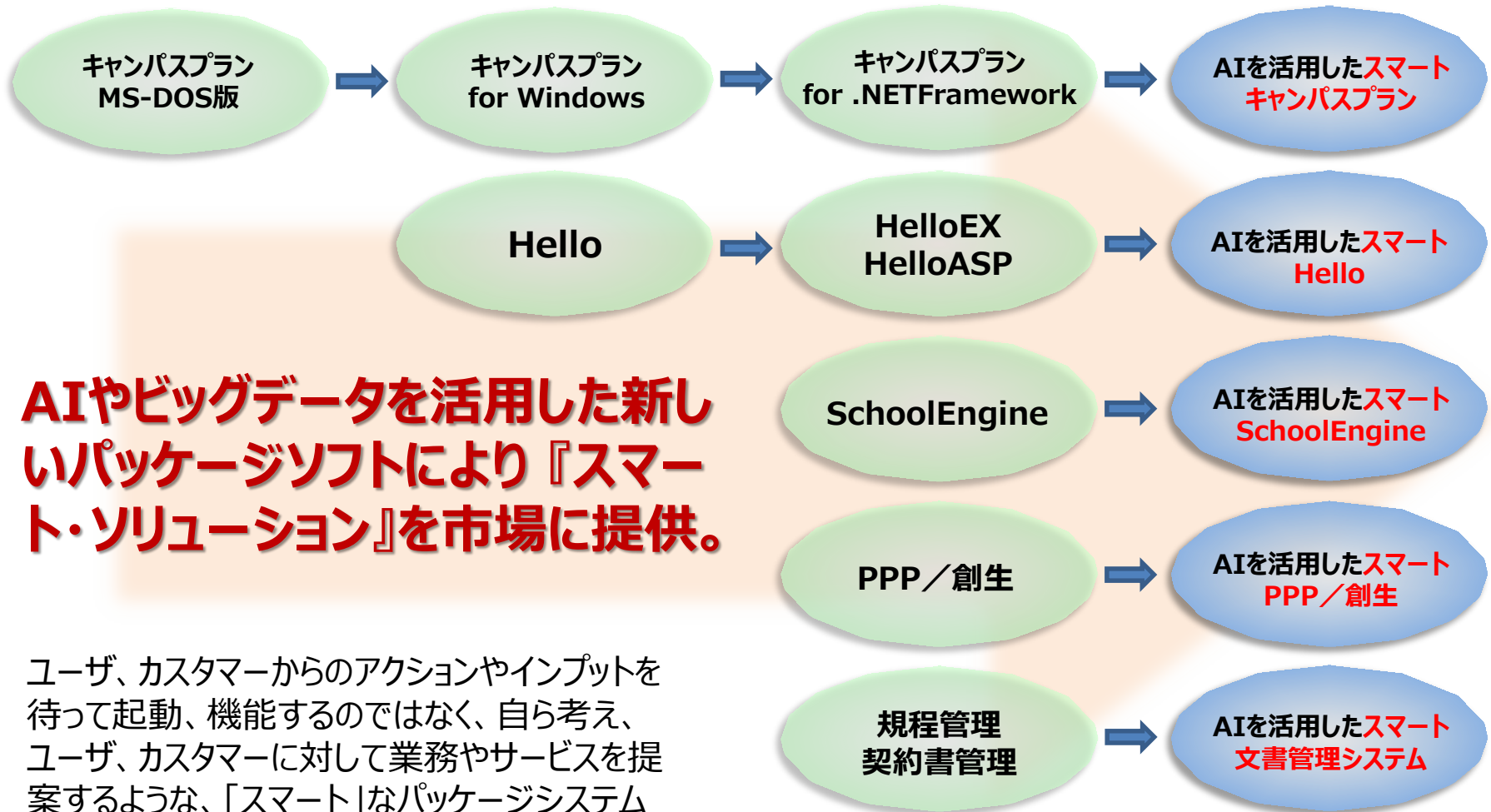
健康・文化施設

かかりつけ薬局

今後のソリューション

- ・自治体財政計画、
地場産業の育成支援
- ・IoTの利活用
－ 地域コミュニケーション、
地域ポータル
- ・空き家、空き地、荒廃地
対策、管理、活用
- ・健康管理、増進、
介護支援、薬事対応
etc...

パッケージソフトの進化



AIやビッグデータを活用した新しいパッケージソフトにより『スマート・ソリューション』を市場に提供。

ユーザ、カスタマーからのアクションやインプットを待って起動、機能するのではなく、自ら考え、ユーザ、カスタマーに対して業務やサービスを提案するような、「スマート」なパッケージシステムの構築を目指す。

■ システムディのクラウドへの取り組み

JASDAQ
3804



クラウドソリューションとは…お客様はネット経由でシステムを利用するだけ！
サーバ等の設備・保守、セキュリティ対策はクラウドサービスで



Microsoftの
クラウド基盤を活用

『キャンパスプラン for Azure』

公会計決算クラウド

全ての仕組みは雲(クラウド環境=仮想環境)の中！
お客様にIT知識がなくても気にせず利用できます

会員・運営管理システム『Hello ASP』
アンチエイジングサービス『Weldy Cloud』

『規程管理システム
クラウド・サービス』

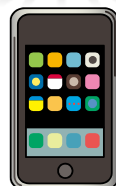
公立小中高校向け校務支援サービス
『School Engine』

データセンターのクラウド環境で顧客のデータの安全性を保証！

学園



公立
小中高校



フィットネス
クラブ



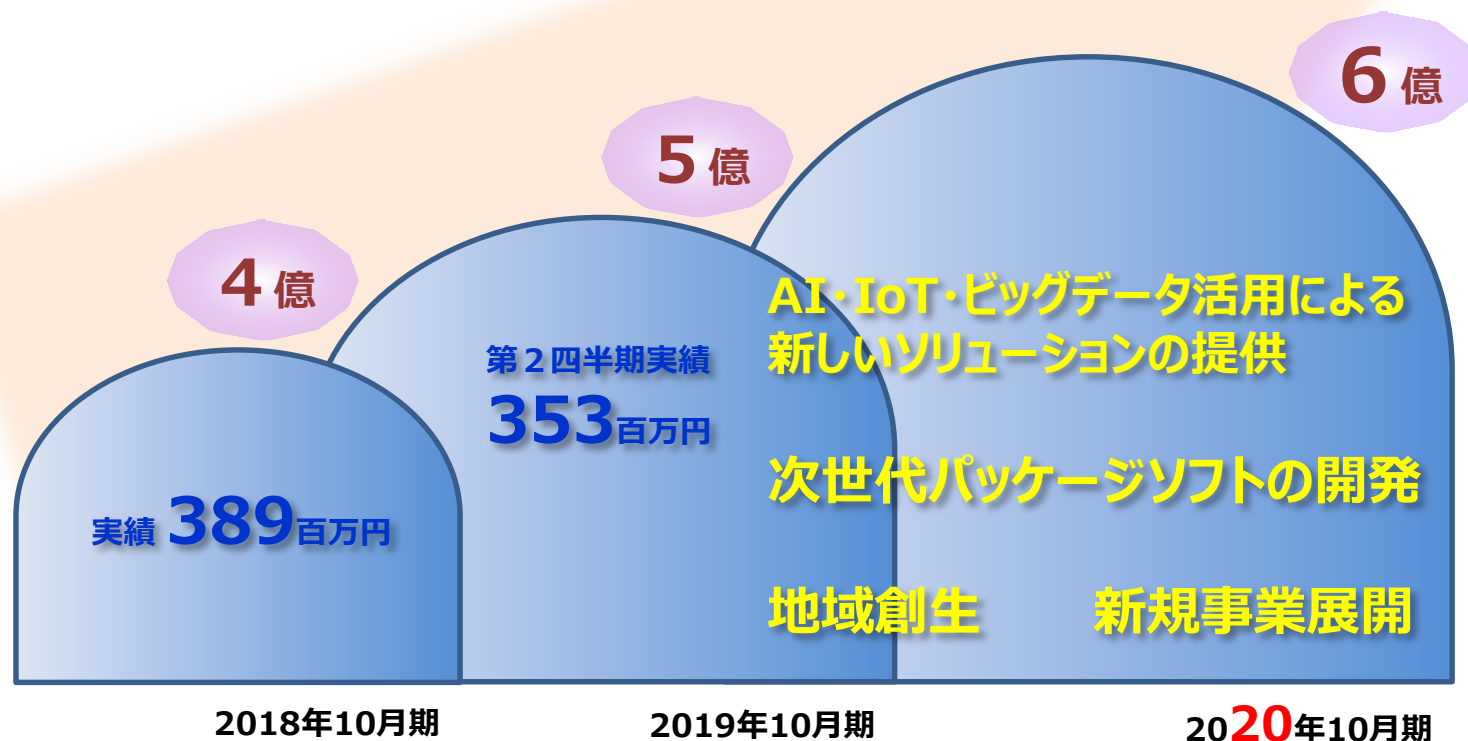
企業・団体
総務部門

30

経常利益6億円企業を目指して “Stage Up Twenty”

Value & Volume Business
の進化・発展 “高効率ビジネス” で

Next Stage へ



本日はお忙しい中、
ご来場頂きましてありがとうございました。
今後ともシステムディを宜しくお願い致します。



株式会社 システムディ
代表取締役 堂山 道生